

平成24年第5回朝日町議会定例会会議録(第1号)

平成24年12月6日(木曜日)午前10時00分開議

議事日程(第1号)

- 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定
 - 第 3 議長諸報告
 - 第 4 議案第59号から議案第67号まで
(提案理由説明、質疑)
-

本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
 - 日程第 2 会期の決定
 - 日程第 3 議長諸報告
 - 日程第 4 議案第59号から議案第67号まで
(提案理由説明、質疑)
-

出席議員(10人)

- | | |
|------|-------|
| 1 番 | 加藤好進君 |
| 2 番 | 水間秀雄君 |
| 3 番 | 笹原靖直君 |
| 4 番 | 西岡良則君 |
| 5 番 | 蓬澤博君 |
| 6 番 | 水野仁士君 |
| 7 番 | 長崎智子君 |
| 8 番 | 大森憲平君 |
| 9 番 | 水島一友君 |
| 10 番 | 稲村功君 |
-

欠席議員（0人）

説明のため出席した者

町	長	脇	四計夫	君	
副	町	長	竹内	寿実	君
教	育	長	永井	孝之	君
まちづくり推進統括監			大井	幸司	君
企画政策室	長		小杉	嘉博	君
総務課	長		山崎	富士夫	君
財務課	長		大村	浩	君
住民・子ども課	長		数家	善継	君
健康課	長		清水	明夫	君
産業課	長		小川	雅幸	君
建設課	長		坂口	弘文	君
会計管理者			谷口	宗次	君
あさひ総合病院事務部長			山崎	秀行	君
あさひ総合病院事務部次長			寺崎	昭彦	君
在宅介護支援センター所長			宇田	速雄	君
消防本部	次長		谷口	優	君
消防署	長		大井	康司	君
教育委員会事務局	長		水島	康彦	君

職務のため出席した事務局職員

事務局	長	道用	慎一
主	査	吉田	朗

(午前 9時59分)

開会の宣告

議長(水島一友君) ただいまの出席議員数は10名で、定足数に達しておりますので、これより平成24年第5回朝日町議会定例会を開催し、直ちに本日の会議を開きます。

日程の報告

議長(水島一友君) 議事日程は、お手元に配付したとおりであります。

会議の運営につきましては、格段のご協力をお願いいたします。

会議録署名議員の指名

議長(水島一友君) これより、本日の日程に入ります。

会議録署名議員の指名を行います。

2番 水間 秀雄 君

3番 笹原 靖直 君

を指名いたします。

会期の決定

議長（水島一友君） 次に、会期の決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から12月21日までの16日間といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

議長（水島一友君） ご異議なしと認めます。

よって、今期定例会の会期は、本日から12月21日までの16日間と決定いたしました。

この際、暫時休憩いたします。

（午前 9時59分）

〔休憩中に常任委員会の日程を協議〕

（午前10時02分）

議長（水島一友君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

常任委員会の日程は、総務産業委員会は17日、19日、民生教育委員会は18日、19日と決定いたしました。

なお、お手元に配付してあります会期日程案を日程にかえさせていただきます。

議長諸報告

議長（水島一友君） 次に、9月議会定例会以降の諸般について9点の報告をいたします。

第1点目は、平成24年第3回朝日町議会定例会において採択されました議員提出議案第10号 集団的消費者被害回復に係る訴訟制度の創設を求める意見書、議員提出議案第11号 食と地域の交流促進対策交付金の継続を求める意見書、議員提出議案第12号 こころの健康を守り推進する基本法（仮称）の制定を求める意見書、議員提出議案第13号 持続可能な市町村国保の構築を求める意見書、議員提出議案第14号 専修学校の職業教育の機能を充実・拡大した新たな学校制度の創設を求める意見書の5件の意見書については、平成24年9月26日付で関係機関へ提出いたしました。

第2点目は、去る10月5日、黒部市において、富山県東部議長協議会研修会が開催され、蓬澤副議長と私が参加し、新しくなる宮沢清掃センター新最終処分場の整備状況について研修を受けるとともに、建設中の同施設と魚津市の新川一般廃棄物最終処分場について現地視察を行ってまいりました。

第3点目は、去る10月18日、魚津市において、滑川市以東の3市2町と新潟県糸魚川市の議会による、並行在来線に関する正副委員長会議が開催され、蓬澤副議長と私が出席いたしました。

会議では、1、並行在来線の運営会社については、公共交通の安全性と利便性の確保のため、通信指令、保守点検等で各県が連携できるような最も適切な形態を検討すること。2、並行在来線の県境をまたぐ運行については、現在の利便性を損なうことがないよう隣県との協議を進めること。また、日本海側を縦貫する優等列車の代替として、金沢駅から糸魚川駅間の快速列車の運行については、利用者の視点に立ち、積極的な検討を行うこと。3、三セク会社への市町村財政負担は、自治体の財政力を十分に勘案し、過重にならないようにすることの3項目を軸に、各市・町議会で独自の要望を加えた意見書を県に提出することで合意いたしました。

また、11月6日には、この会議を構成する市・町の議長、委員長が集まり、県に対して、この意見書を提出してまいりました。

第4点目は、去る10月31日、富山県町村議会議長会臨時総会が富山市で開催され、副会長に宝嶋上市町議会議長が選出されました。

また、11月8日には町村議会議員・事務局職員研修会が同じく富山市で開催され、議会運営について研修を受け、その後、外交ジャーナリストの手嶋龍一氏の講演を拝聴してまいり

ました。

第5点目は、去る11月4日、関西朝日会第15回総会が大阪で開催され、蓬澤副議長、加藤議員と私が出席いたしました。

菊地会長初め、会員の皆さんと「ふるさと朝日」の思い出を語り合い、懇親を深めてまいりました。

第6点目は、去る11月9日、東京において、下新川海岸整備事業促進議員連盟による要望行動があり、関係省庁並びに関係国会議員に対し、事業の促進を要望してまいりました。

第7点目は、去る11月14日、東京において、第56回町村議会議長全国大会、第37回豪雪地帯町村議会議長全国大会が開催され、出席をいたしました。

町村議会議長全国大会では、東日本大震災からの復興と大規模災害対策の確立に関する特別決議など4項目の特別決議と分権型社会の実現を期する決議など16項目の決議が採択され、また豪雪地帯町村議会議長全国大会では、豪雪地帯対策の充実強化など9項目の決議が採択され、それぞれ関係省庁や国会議員に強く働きかけていくこととなりました。

第8点目は、翌11月15日、同じく東京において、黒部川治水同盟会による要望行動があり、関係省庁並びに関係国会議員に対し、事業の促進を要望してまいりました。

第9点目は、去る11月28日、新潟市及び東京において、朝日滑川間国道・バイパス建設促進期成同盟会による要望行動があり、関係省庁並びに関係国会議員に対し、事業の促進を要望してまいりました。

以上で、私からの報告を終わります。

議案第59号から議案第67号まで

議長（水島一友君） これより、議案第59号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第8号）から議案第67号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第14号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第7号）までの9議案を一括議題といたします。

提案理由説明

議長（水島一友君） 提案理由の説明を求めます。

脇町長。

〔町長 脇四計夫君 登壇〕

町長（脇四計夫君） 平成24年第5回朝日町議会定例会に提出いたしました議案についてその概要を説明申し上げ、あわせて町政における課題についてもご説明をさせていただきます。

まず、提出いたしました議案について、その概要をご説明申し上げます。

議案第59号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第8号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2億2,446万6,000円を追加して、歳入歳出予算の総額をそれぞれ73億3,918万4,000円といたしたいものであります。

補正いたします財源は、県支出金866万3,000円、地方債850万円、前年度繰越金2億730万3,000円であります。

歳出につきましては、主なものといたしまして、環境衛生事業に81万3,000円、担い手農家育成事業に840万円、農地振興費に750万円、既存住宅リフォーム支援事業に200万円、宅地分譲事業に182万8,000円などとしております。

次に、議案第60号 平成24年度朝日町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ697万2,000円を追加して、歳入歳出予算の総額をそれぞれ15億5,905万9,000円といたしたいものであります。

これは、一般被保険者高額療養費の見込み増によるもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

議案第61号 平成24年度朝日町簡易水道特別会計補正予算（第2号）は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3,098万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ8,798万5,000円といたしたいものであります。

これは、給与費に係るもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

議案第62号 平成24年度朝日町下水道特別会計補正予算(第1号)は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ129万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億5,831万8,000円といたしたいものであります。

これは、下水道使用料の増によるもののほか、前年度繰越金の受け入れに伴うものであります。

次に、条例案件について申し上げます。

議案第63号 朝日町企業立地資金貸付条例一部改正の件は、企業立地に当たり、現行条例では、貸付対象者が中小企業法に規定する中小企業者に限られていることから、新たに町内において雇用の拡大が認められる場合には、社会福祉法人や学校法人など、中小企業以外の法人に対しても貸し付けができるよう貸付対象者を拡大するとともに、貸付要件についても一部緩和するなど、雇用の場の創出と産業振興を図るため、所要の改正を行うものであります。

議案第64号 朝日町ひとり親家庭等の医療費助成に関する条例一部改正の件は、児童扶養手当法施行令及び富山県ひとり親家庭等医療費助成事業補助金交付要綱の改正に伴い、助成の対象となる「ひとり親家庭」に、新たに「配偶者からの暴力被害者家庭」が追加されたことから、所要の改正を行うものであります。

次に、規約の変更について申し上げます。

議案第65号 新川地域介護保険組合同規約変更の件は、「地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律」の公布に伴い、平成25年4月から「障害者自立支援法」が「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」に名称等が改められることから、引用しております組合同規約を変更するものであります。

次に、消防組合の設置について申し上げます。

議案第66号 新川地域消防組合の設置の件は、平成25年2月に富山県知事の許可を得て設置が予定されている、黒部市、入善町及び朝日町の1市2町によります新川地域消防組合について、規約を定めるものであります。

次に、専決処分の件について申し上げます。

議案第67号 平成24年度朝日町一般会計補正予算(第7号)は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ775万1,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ71億1,471万8,000円といたしたいものであります。

これは、衆議院の解散・総選挙に伴う選挙費であります。

以上、本定例会に提案いたしました諸案件についての説明とさせていただきます。

続きまして、議案以外の町政における重要課題について申し上げます。

まず初めに、まちづくりについてであります。

計画を進めております図書館については、現在の商工会館周辺に、図書館と明治記念館を一体的に整備することとしております。

現在、基本設計、実施設計及び監理を委託する事務所を選定するため、県内の設計事務所5社によるプロポーザルを実施しております。

プロポーザルの実施に当たっては、図書館を1,340平米程度、駐車場を50台以上、明治記念館と庭園の必要面積を800平米程度とするよう提示をいたしまして、建物に係るアイデアを提案するよう依頼を行ったところであります。

この提案の提出期限は今年20日としており、町といたしましては、1月中に選考委員会を開催して、設計業者を選考・決定の上、平成25年度予算に建設費を計上する予定としており、図書館と明治記念館をあわせ、「教育・文化・うるおいゾーン」として位置づけ、整備したいと考えております。

一方、本町五差路周辺については、複合施設の整備とあわせ、「商業・賑わい・ふれあいゾーン」としての位置づけを考えており、具体的には、複合施設には、商工会、泊地区自治振興会、社会福祉協議会の3団体が入る建物にするとともに、地場産品の直売所の設置や朝市、昼市などのイベントの実施による賑わいの創出とあわせ、文化活動や健康づくり教室の開催、高齢者が語らい、憩える、集えるようなふれあい空間の提供などを考えているところであります。

次に、東日本大震災による災害廃棄物の広域処理について申し上げます。

東日本大震災から約1年9カ月が経過し、被災地では膨大な量の災害廃棄物の処理に全力で取り組んでいますが、処理能力は依然として不足している状況にあります。

国では、全国の自治体に対し、広域処理の協力要請を行い、新川広域圏にも要請があったことから、災害廃棄物の広域処理について検討を重ねてまいりました。

新川広域圏では、7月31日以降、広域処理にかかる住民説明会を開催したところであり、朝日町におきましては、8月10日に大家庄地区、22日に五箇庄地区、24日には朝日町町民全体を対象に実施したところであります。

その後、9月下旬には、新川広域圏において、富山県が災害廃棄物の受け入れを検討して

いる岩手県山田町等の住民現地視察を実施いたしました。朝日町からは19名の町民の皆さんの参加がありました。

また、エコぼ～とがあります地元町内会とも、9月22日、11月7日に懇談会を開催いたしましたが、その場では、風評被害が心配であるとの理由からご理解が得られず、この間、10月15日には「災害廃棄物の焼却計画に対する反対」の意見書が地元町内会から私に提出されております。

こうした中、富山広域圏及び高岡市は試験焼却の実施を11月19日に表明され、高岡市では今月の15日、富山広域圏は16日、17日の2日間、実施することが決定されました。

私といたしましては、地元町内会からの反対意見を重く受けとめてきたところでありますが、今月2日に第3回目の地元町内会との懇談会を開催し、「私、町長の責任のもとに、本焼却の是非を判断するための試験焼却を、まず実施させていただきたい」とお願いをしてきたところであります。

実施に当たっては、放射線量や放射能濃度等、安全性を住民参加のもとで確認し、その情報を公開していくこと、また万が一、風評被害や健康被害等の問題が発生した場合は、町は全面的な窓口となって、私、町長が責任を持って国との交渉に当たることを約束してまいりました。

昨日開催の新川広域圏理事会において、私は地元町内会からの反対の意向を伝える一方、住民参加による安全性の確認と、万が一、風評被害等が発生した場合は、町長として責任を持って取り組む覚悟であることを伝えた上で、新川広域圏2市2町の首長によります理事会協議の中で、試験焼却の実施を決めたところであります。

受け入れを考えている災害廃棄物については、放射性物質として取り扱う必要のない安全な物であります。そして、その都度安全性を確認し、そのデータを公表するとともに、万が一、風評被害等の問題が発生した場合には、責任を持って解決に当たり、また住民の皆さんには安心していただけるよう今後も努めてまいりますので、ぜひとも新川広域圏における災害廃棄物の試験焼却の実施についてご理解を賜りますよう、お願いをいたします。

最後に、平成24年度道路除雪実施計画について申し上げます。

今年度の冬期間における道路除雪につきましては、議員のお手元に資料を配付いたしましたが、道路除雪実施計画に基づき、関係機関との協議を行ってきたところであります。

今年度も、昨年度と同様、除雪本部の設置期間は12月1日から翌年3月31日までの121日間とし、冬期間における町民の日常生活や事業活動に支障を及ぼさないよう適切な除排雪を実

施し、安全かつ円滑な道路交通の確保に万全を期してまいりたいと考えております。

また、町民の皆さんのご協力を得て実施しております地域ぐるみの除排雪につきましては、ことしは羽入地区と大平地区に新たに小型除雪機械を配置したところであります。除雪体制の充実により、雪による日常生活への影響を最小限にしていまいりたいと考えているところであります。

以上をもちまして、提案理由説明並びに町政に対する重要課題の説明とさせていただきます。

何とぞご審議の上、議決を賜りますようお願いをいたします。

議長（水島一友君） これより、議案の細部説明を行います。

説明は休憩中に行います。

この際、暫時休憩いたします。

（午前10時29分）

〔休憩中に、財務課長（大村 浩君）が議案第59号から議案第62号まで及び議案第67号について、まちづくり推進統括監（大井幸司君）が議案第63号について、住民・子ども課長（数家善継君）が議案第64号について、健康課長（清水明夫君）が議案第65号について、消防本部次長（谷口 優君）が議案第66号について細部説明を行う〕

（午前10時53分）

議長（水島一友君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

質 疑

議長（水島一友君） これより、上程されております議案第59号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第8号）から議案第67号 地方自治法第179条による専決処分の件 専決第14号 平成24年度朝日町一般会計補正予算（第7号）までの9議案に対する質疑を行います。

ご承知のことではありますが、質疑に当たっては挙手をするとともに、発言ボタンを押していただきますようお願いいたします。

なお、予算書については、最初に該当するページを言ってから質疑をしてください。

また、質疑は簡潔に、質疑に対する答弁は適切をお願いをいたします。

それでは、順次、発言を許します。

大森議員。

8番（大森憲平君） 平成24年度の補正予算の13ページ、農業振興対策費の85万3,000円でご

ざいますが、みな穂農協の直販所の補助金ということでございますが、総額幾らの事業でございまして、ちょっとわかればお願いします。

議長（水島一友君） 小川産業課長。

産業課長（小川雅幸君） 現在の計画では、1億1,478万8,000円というふうに算定をしております。

議長（水島一友君） 大森議員。

8番（大森憲平君） 1億何千のものに対して、朝日町が八十何がしの補助金しか出せないのですか、ちょっと町長にお聞きします。

議長（水島一友君） 小川産業課長。

産業課長（小川雅幸君） 算定根拠といたしましては、施設の総事業費に対しまして、従来ですと5%、それに朝日町と入善町の基礎数値割ということで算出をいたしております。今回につきましても、同様に総事業費に対しまして5%を掛けて、その中で、今回、前例と違いますのは、施設が建つのは入善町でございまして、当然ながら施設には固定資産税というものがついて回ります。その部分を2%削除いたしました。したがって、総事業費に3%を掛けまして、あとはその施設の現在の施設利用割ということで基礎数値、222名分の55人ということで出した数値でございます。

議長（水島一友君） 大森議員。

8番（大森憲平君） 実際にこの直販所の朝日町の加工品出品者が入善町より多いように伺っておりますし、私はちょっとわからないのですけれども、それに対して、入善町は幾らぐらい補助金を出されておるのですか。

議長（水島一友君） 小川産業課長。

産業課長（小川雅幸君） 基礎数値は、先ほど申し上げましたように、総勢222名のうちの朝日町は55名でございます。入善町は私どもと算出基礎が違っておりますので、金額は約600万を予算計上しているというふうに伺っております。

議長（水島一友君） ほかに質疑はありませんか。

〔発言する声なし〕

議長（水島一友君） 質疑、ありませんか。

〔発言する声なし〕

議長（水島一友君） ないようなので、これをもって質疑を終結いたします。

以上をもって、本日の日程はすべて終了いたしました。

次会の日程

議長（水島一友君） 次に、次会の日程を申し上げます。

7日は議案調査日とし、8日、9日は休会、10日、11日、12日は議案調査日、13日は町政に対する代表・一般質問を行います。

なお、7日は、午後2時から議会運営委員会を開催いたします。

また、町政に対する代表・一般質問の提出締め切りは、あす7日午前10時となっておりますので、質問される議員は、所定の用紙に、質問の件名、質問の要旨、要旨の説明を明確に記入の上、定刻までに提出をしてください。

散会の宣告

議長（水島一友君） 本日は、これをもって散会いたします。

どうもご苦労さまでした。

（午前10時58分）